

## 令和7年1月29日（水）全校朝礼（オンライン）

おはようございます。

観音寺市内には5つの中学校があり、三豊市も加えた三観地区には12の中学校があります。さらに、香川県内には県立、私立なども合わせると全部で70の中学校があります。

それぞれの中学校には「校訓」と呼ばれる、生徒が目指すべき目標であり、在学中に身に付けてほしいことが掲げられています。皆さんは本校の校訓を知っていますか。正門前庭の石碑に大きく刻まれています。

「誠実（せいじつ）、勤勉（きんべん）、明朗（めいろう）」ですね。

本校は1947（昭和22）年に創立され、その2年後に校訓が制定されて以来76年間、この校訓は変わっていません。

「誠実」、「私利私欲をまじえず、真心をもって人や物事に対すること。また、そのさま。」という意味です。自分にとって損か得かを考えて、人や物事への対応を変えるのではなく、真心をもって接するという事です。今の世の中、それでは生きていけないと批判する人がいるかもしれませんが、もし、それが本当ならば、世の中の方が間違っているのです。真心が通じない世の中ならば、その世の中を変えていくべきです。

話を元に戻しましょう。2つの目の「勤勉」は「仕事や勉強などに一生懸命励むこと。」、「明朗」は「嘘やごまかしがなく、明るく、朗らかなこと。」という意味です。

この、3つの言葉からなる校訓を、皆さんには、ぜひ覚えておいてほしいと思っています。

さて、話は変わりますが、「人生の時計の話」をします。私が皆さんと同じ中学生のころ、当時の先生から聞いた話であり、かなり古いのですが「今の自分の年齢を3で割った数字は、その人が歩いている人生の時刻を表している」というものです。例えば私なら、今58歳なので、 $58 \div 3 = 19.333 \dots$ 、時刻にすると19時20分頃となります。私の

人生の時計は、1日の主な仕事などを終え、夕食を食べているころでしょうか。終わっているころかもしれませんが、これからだんだんと夜が深まっていく時間帯にいるというわけです。

では、中学生の皆さんはどうでしょうか。13歳から15歳の3年間のこの例えに照らすと、午前4時すぎから午前5時までの約1時間に相当します。まだまだ皆さんには、1日のうちの8割以上の時間があることとなります。これからそのたっぷりとある時間をどう使っていくのかを想像すると、やりたいことがいろいろ出てくるのではないのでしょうか。

また、この朝4時から5時までの時間帯は、1日のうちで最も気温が低くなる厳しい時間帯ではありますが、新しい1日の始まりを待つ夜明け前の時間帯であります。つまり皆さんは、今は厳しくても、これからの活発な人生の始まりに向けて、今まさに明るい日の光が差ししてくるところに立っているのです。

現代社会は、今、急速に変化しています。少子化による人口減少、コンピュータやAIの発達によるデジタル社会の到来、グローバル化が進み、異なる文化や考え方を持つ外国人との交流なくして仕事も生活も成り立たない時代の到来など、聞いているだけで大変そうに感じるかもしれませんが、私は、「皆さんには、変化の激しい社会の中にあっても、自分を見失うことなく、前を向いてこれからの人生をしっかりと歩んでほしい。」と考えています。

間もなく訪れる、夜明けへの期待をもって、3年生にはしっかりと次の一歩を踏み出してもらいたいし、1・2年生には、今、やるべきことをしっかりやって、力を蓄えてほしいと考えています。

「誠実、勤勉、明朗」という3つの言葉からなる校訓は、そのための道しるべになるものであり、観中学生の目指すべき姿を示したものであることを、心に留めておいてください。

以上